岡山県

事業報告書(様式)

1 借受•転貸状況

1-1 借受・転貸面積(令和5年度)

		3月末までに権利発生したもの(※2)											左記の期間(※4)					
	∧ =	計画の別					権利の種類別		地目別(※3)			設定期間別						
	合計 (フロー)	促進計画	集積計画(一括 方式)	配分計画	集積計画	農地法 3条	賃借	使用貸借	Ħ	畑(樹園地以外)	畑 (樹園地)			2年以上 4年未満	4年以上 6年未満	6年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上
借受面積	605.8	0	604.2		1.6	-	257.9	347.9	531.5	48.0	26.3			140.3	147.3	21.9	288.3	8.0
転貸面積(※1)	684.3	82.7	601.6				299.9	384.4	602.5	52.6	29.2	1.4	6.8	156.7	157.0	65.2	289.2	8.0
うち新規集積面積(※1)	217.2		217.2				115.5	101.7	185.2	21.5	10.5	0.4	-	26.9	52.8	16.5	117.1	3.5

(樹園地)

139.2

132.5

- ※1:「転貸面積」、「うち新規集積面積」には、過年度に農地中間管理権を取得し、令和5年度に転貸した面積を含む。「うち新規集積面積」には、特定農作業受託により既に担い手が農作業を行っていた農地は含まない。
- ※2:過年度に農地法第3条第1項14の2の届け出又は農用地利用集積計画を公告し、令和5年度に権利発生したもの及び過年度に農用地利用配分計画を認可公告し、令和5年度に権利発生したものを含む。
- ※3:登記簿地目ではなく、現況地目で区分し記載すること(1-2でも同様)。
- ※4:農地中間管理権を取得した農地の借受または転貸の期間の区分ごとに面積を記載する。(年度末の残存期間でないことに注意)。

1-2 累計(令和5年度末時点)※1

,					
	累計	権利の	種類別		地目別
	(ストック)	賃借	使用貸借	田	畑(樹園地以外)
面積(①)	4,116.1	1,888.7	2,227.4	3,646.1	330.
ち転貸面積(②)	4,097.7	1,881.2	2,216.5	3,639.2	326.0
うち新規集積面積	2,134.0				
ち機構が管理している面積(③)	18.3	7.4	10.9		
うち作業委託で管理している面積	3.3	3.3	0.0		
うち条件整備中の面積	0.0	0.0	0.0		
うち新規就農者等へ転貸するために確保した面積 (※2)	3.3	3.3	0.0		
うち研修実施のために確保した面積	0.0	0.0	0.0		
	ち機構が管理している面積(③) うち作業委託で管理している面積 うち条件整備中の面積 うち新規就農者等へ転貸するために確保した面積 (※2)	を面積(①) 4,116.1 ち転貸面積(②) 4,097.7 うち新規集積面積 2,134.0 ち機構が管理している面積(③) 18.3 うち作業委託で管理している面積 3.3 うち条件整備中の面積 0.0 うち新規就農者等へ転貸するために確保した面積 3.3	(ストック) 賃借 を面積(①) 4,116.1 1,888.7 ち転貸面積(②) 4,097.7 1,881.2 うち新規集積面積 2,134.0 ち機構が管理している面積(③) 18.3 7.4 うち作業委託で管理している面積 3.3 3.3 3.3 うち条件整備中の面積 0.0 0.0 うち新規就農者等へ転貸するために確保した面積 3.3 3.3 3.3 3.3	(ストック) 賃借 使用貸借 使用貸借 を面積(①) 4,116.1 1,888.7 2,227.4 ち転貸面積(②) 4,097.7 1,881.2 2,216.5 うち新規集積面積 2,134.0 5も機構が管理している面積(③) 18.3 7.4 10.9 うち作業委託で管理している面積 3.3 3.3 0.0 うち条件整備中の面積 0.0 0.0 0.0 5も新規就農者等へ転貸するために確保した面積 3.3 3.3 0.0	(ストック) 賃借 使用貸借 田

1.0

※令和5年度末までに権利発生したものを記載すること。

転貸率②/①

- ※1:借受面積は、令和5年度末時点で現に農地中間管理権を取得している全面積、転貸面積は令和5年度末時点で現に転貸している全面積とし、当年度以前に解約・解除した面積は含まない。
- ※2:新規就農者、新規参入者等へ転貸する目的であらかじめ中間保有している全面積を記載すること。
- ※3:研修(農地中間管理事業の実施に関する法律第2条第3項第7号)を実施するために確保した面積を記載すること。
- ※4: 令和5年度末時点の残期間で区分し記載すること(利用権設定時の存続期間でないことに注意)。

1-3 遊休農地の借受・転貸面積(令和5年度)

フロー	3月末までに権利発生したも の (※2)	うち農地バンク自ら(※3)解消し た面積
借受面積(※1)	1	-
転貸面積(※2)	1	

※1:農地法第30条の規定による利用状況調査で遊休農地(農地法第32条第1項第1号及び第2号の農地をいう。以下同じ。)と 判断された農地であって、かつ、借受時点で遊休農地であったものを、令和5年度中に機構が借り受けた面積を記載すること。

※2:※1及び上記1-1の※2と同じ。

※3:「農地バンク自ら」には、委託して解消したものを含む。

1-4 遊休農地の借受・転貸面積(令和5年度末時点の累計)

	3月末までに権利発生 したもの	うち農地バンク自ら 解消した面積	
借受面積	3.2	0.2	R4年度有休農地解消緊急事業:
転貸面積	3.1		 R5年度に貸付のため、R47ローの

残期間別(※4)

4年以上

6年未満

692.4

691.0

6年以上

10年未満

1,280.2

1,277.6

10年以上

15年未満

40.2

36.9

15年以上

46.7

43.7

2年以上

4年未満

1,103.4

1,100.8

1年以上

2年未満

711.1

706.6

1年未満

242.1

241.2

業分 0.1654ha

地域類型別

農業地域

1,807.5

1,795.4

農業地域

2,308.6

2,302.3

-の自ら解消面積に入れていない。

2 転貸先の状況(令和5年度事業分)

転貸先	経営体数	転貸面積 ^{※1}
(1)地域内の農業者	553	675.3
うち個人	435	316.9
①担い手	242	227.1
ア. 認定農業者	192	202.0
イ. 認定新規就農者	34	15.3
ウ. 基本構想水準到達者	16	9.8
②担い手以外	193	89.8
うち法人	118	358.4
①担い手	114	355.6
ア. 認定農業者	114	355.6
A. うち企業	75	293.8
うち農外から参入した企業		
イ. 認定新規就農者		
ウ. 基本構想水準到達者		
②担い手以外	4	2.8
うち認定農業者等以外の農外から参入した企業	4	2.8
うち企業	79	296.6
うち農外から参入した企業	4	2.8
(2)地域外からの参入者	21	9.0
うち個人	19	8.0
①担い手	17	7.0
ア. 認定農業者	17	7.0
イ. 認定新規就農者		
ウ. 基本構想水準到達者		
②担い手以外	2	1.0
うち法人	2	1.0
①担い手	2	1.0
ア. 認定農業者	2	1.0
A. うち企業	2	1.0
うち農外から参入した企業		
イ. 認定新規就農者		
ウ. 基本構想水準到達者		
②担い手以外		
うち認定農業者等以外の農外から参入した企業		
うち企業		
うち農外から参入した企業		
(1)と(2)の合計(※3)		684.3

^{※1:}担い手の範囲には集落営農経営も含めるが、転貸先とはならないため、本表では不掲載。

^{※2:}各経営体数の欄は、複数地域で農地の転貸を受け、各地域で計上されて重複している経営体であって も、1つの経営体としてカウントすること。

^{※3:}複数地域で転貸を受けたことによる重複を除いた数を記載すること。(延べ数ではない)

³ 市町村別(又は地域別)の借受·転貸状況及び担い手への集積の状況 別表のとおり

4 機構実績の評価、取組事例

令和5年度の機構実績について定量的な記載も交えて記載し実績を評価してください。また、取組事例や研修の実績についても具体的に記入してください。記入にあたっては、令和5年度に実施した農地バンクヒアリング調査票等を参考に記入をお願いします。

(令和5年度転貸面積)

- ・令和5年度の農地の転貸面積は、岡山県全体で684haであり、前年度の739haに対し△55ha(約△7.4%)となった。
- ・市町村別の転貸面積の内訳は、岡山市が278ha(対前年度: △51ha)で、その他の市町村では、倉敷市67ha、総社市57haと対前年度比で10%弱の減少となったが、中間管理事業を利用する町内担い手に対する支援措置をとった矢掛町52ha(対前年度: +42ha)とほ場整備事業の完了等に伴う配分を行った津山市が50ha(対前年度: +11ha)で増加し、全体として、岡山市の減少分が岡山県全体の転貸面積の減少要因となり、その他の市町村は、個別の市町村間の増減はあるが全体として概ね前年並みとなっている。
- ・岡山市について、前年度の転貸面積と比較すると、旧円滑化事業からの移行分が21ha(対前年度:△59ha)と最大の要因となっており、令和5年度の岡山県の転貸面積の減少は、岡山市の旧円滑化事業の期間満了により農地中間管理事業に移行した面積が減少したことが主要因と考えられる。

(法改正に伴う市町村への説明・協力体制の構築等)

- ・本機構は、令和5年2月(法改正説明会)及び令和5年8月(地域計画担当者説明会)への参加、令和5年10月(機構事業事務処理要領等説明会)の開催等のほか、主要な市町村等との個別意見交換等における説明等を重ねて、法改正に伴い、集積計画(相対)が廃止され、促進計画に一本化されること、機構と市町村の役割の見直しが必要なこと及び地域計画策定区域内・区域外における促進計画(案)等に係る市町村と機構の役割や主要な事務処理等については、概ねの理解を得たものと考えている。
- ・今後は、機構として、地域計画の策定を進める市町村への協力、市町村が行う促進計画(案)及び添付書類等に係る事務処理の合理化・省力化等を支援しながら、市町村・機構間の個別事務の摺り合わせを進め、正確かつ合理的な事務処理体制の整備を進めていく。

(研修ほ場)

・新規就農者向けに確保する農地については、樹園地を中心に、令和5年度に約2.2haの借入を行い、令和5年度末で、3.3haの農地を確保した。

市町村	機構														
(又は細分化)	借受面積	権利の	種類別		地目別		残期間別								頁型別
	(ストック) ①	賃借	使用貸借	田	畑 (樹園地以外)	畑 (樹園地)	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 4年未満	4年以上 6年未満	6年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上	平地 農業地域	中山間 農業地域
岡山市北区	413.9	80	334	353	41	20	20	29	91	102	162	7	2	414	
岡山市中区	125.1	115	10	125	0	_	1	6	13	9	96	1	_	125	
岡山市東区	416.5	372	44	403	7	6	51	70	116	60	115	5	1	417	
岡山市南区	325.1	265	60	320	5	1	14	31	76	63	136	3	1	325	
玉野市	47.7	41	7	42	4	2	5	_	2	4	36	0	_	48	
備前市	4.0	1	3	4	0	0	1	0	2	0	0	_	_		4
瀬戸内市	44.8	39	6	40	5	0	1	9	11	9	14	1	_		45
赤磐市	146.7	58	89	115	20	12	4	18	34	30	55	6	0		147
和気町	27.9	19	9	26	1	1	2	1	3	15	6	0	_		28
吉備中央町	88.1	16	73	78	0	10	20	29	11	9	15	2	3		88
倉敷市	262.9	62	201	217	19	26	31	42	68	31	84	4	2	263	
笠岡市	105.5	56	49	47	59	_	1	35	23	17	14	1	14		106
井原市	21.8	19	3	16	2	4	2	9	4	3	3	0	1		22
総社市	309.0	166	143	273	14	21	16	48	110	75	56	1	3	309	
高梁市	86.9	42	45	48	33	6	3	33	13	16	20	2	_		87
新見市	219.7	44	176	204	14	2	16	75	62	42	25	0	0		220
浅口市	3.5	1	2	1	1	1	0	_	0	1	2	0	_		3
早島町	12.6	1	11	13	_	_	1	1	3	5	2	1	_	13	
里庄町	3.8	1	3	3	1	0	0	2	1	0	0	_	_	4	
矢掛町	168.9	31	137	163	6	1	6	63	25	21	55	_	_		169
津山市	331.9	114	218	316	10	6	9	40	143	59	73	2	6	332	
真庭市	133.7	17	117	96	33	4	6	17	38	26	44	1	2		134
美作市	138.3	23	115	132	5	1	8	18	43	16	50	1	2		138
新庄村	40.5	39	1	28	12	_	_	7	-	_	34	_	_		40
鏡野町	160.9	15	146	159	1	1	2	38	58	19	42	1	1		161
勝央町	60.0	17	43	44	13	3	0	7	7	20	25	_	2	60	
奈義町	294.9	217	78	284	11	_	18	69	79	30	99		0		295
西粟倉村	0.7	_	1	1	_	_	_	_	_	0	1	_	ı		0.7
久米南町	41.7	5	36	31	5	6	0	2	25	6	4	2	3		42
美咲町	79.0	13	66	66	6	7	3	13	41	5	14	0	3		79
市町村計	4,116.1	1,888.7	2,227.4	3,646.137	330.719	139.199	242.1	711.1	1,103.4	692.4	1,280.2	40.2	46.7	2,308.6	1,807.5

市町村	機構																		里位:ha
(又は細分化)	転貸面積	権利の	種類別		地目別					残期間別				地域類	頁型別		機構管理	権利の	種類別
	(ストック) ②	賃借	使用貸借	田	畑 (樹園地以外)	畑 (樹園地)	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 4年未満	4年以上 6年未満	6年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上	平地 農業地域	中山間 農業地域	2/1	面積	賃借	使用貸借
岡山市北区	413.0	79	334	353	41	19	20	29	92	102	162	6	2	413		100%	0.8	0.8	0.0
岡山市中区	124.9	115	10	124	0	_	1	6	13	9	96	1	0	125		100%	0.2	0.0	0.2
岡山市東区	416.5	372	44	403	7	6	51	70	116	60	115	5	1	417		100%	0.0	0.0	0.0
岡山市南区	324.4	265	60	319	5	1	14	31	76	63	136	3	1	324		100%	0.7	0.3	0.4
玉野市	47.7	41	7	42	4	2	5	_	2	4	36	0	_	48		100%	0.0	0.0	0.0
備前市	4.0	1	3	4	0	0	1	0	2	0	0	_	_		4	100%	0.0	0.0	0.0
瀬戸内市	44.7	39	6	40	5	0	1	9	11	9	14	1	_		45	100%	0.1	0.0	0.1
赤磐市	145.3	57	89	115	20	10	4	18	18	46	55	5	0		145	99%	1.3	1.3	0.0
和気町	27.9	19	9	26	1	1	2	1	3	15	6	0	_		28	100%	0.0	0.0	0.0
吉備中央町	87.6	16	72	78	0	9	20	29	11	9	14	2	3		88	99%	0.5	0.0	0.5
倉敷市	261.8	61	201	217	19	25	31	42	68	31	84	3	2	262		100%	1.1	1.1	0.0
笠岡市	104.9	56	49	46	59	_	1	35	23	17	13	1	14		105	99%	0.7	0.0	0.7
井原市	21.8	19	3	16	2	4	2	9	4	3	3	0	1		22	100%	0.0	0.0	0.0
総社市	309.0	166	143	273	14	21	16	48	110	75	56	1	3	309		100%	0.0	0.0	0.0
高梁市	86.9	42	45	48	33	6	3	33	13	16	20	2	_		87	100%	0.0	0.0	0.0
新見市	219.4	44	176	204	14	2	16	75	62	42	25	0	0		219	100%	0.3	0.0	0.3
浅口市	3.5	1	2	1	1	1	0	0	0	1	2	0	_		3	100%	0.0	0.0	0.0
早島町	12.6	1	11	13	_	_	1	1	3	5	2	1	_	13		100%	0.0	0.0	0.0
里庄町	3.8	1	3	3	1	0	0	2	1	0	0	-	_	4		100%	0.0	0.0	0.0
矢掛町	168.7	31	137	162	6	1	6	63	24	21	55	_	_		169	100%	0.3	0.0	0.3
津山市	328.5	114	214	313	10	6	8	40	143	57	73	2	6	329		99%	3.4	0.2	3.2
真庭市	128.9	13	116	96	29	4	6	13	38	25	44	1	2		129	96%	4.8	3.7	1.2
美作市	138.1	23	115	132	5	1	8	18	43	16	50	1	2		138	100%	0.2	0.0	0.2
新庄村	40.5	39	1	28	12	_	_	7	_	_	34	_	_		40	100%	0.0	0.0	0.0
鏡野町	160.1	15	145	158	1	1	2	38	58	19	42	_	1		160	99%	0.9	0.0	0.9
勝央町	60.0	17	43	44	13	3	0	7	21	5	25	-	2	60		100%	0.0	0.0	0.0
奈義町	294.9	217	78	284	11	_	18	69	79	30	99	-	0		295	100%	0.0	0.0	0.0
西粟倉村	0.7	_	1	1	_	_	_	_	_	0	1	_	_		0.7	100%	0.0	0.0	0.0
久米南町	38.6	5	33	31	5	2	0	2	25	6	4	2	_		39	93%	3.1	0.0	3.1
美咲町	79.0	13	66	66	6	7	3	14	41	5	14	0	3		79	100%	0.0	0.0	0.0
市町村計	4,097.7	1,881.2	2,216.5	3,639.2	326.0	132.5	241.2	706.6	1,100.8	691.0	1,277.6	36.9	43.7	2,302.3	1,795.4	100%	18.3	7.4	10.9

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増
I 資産の部			
1. 流動資産			
預	28, 052, 972	36, 324, 359	△ 8, 271, 387
未 収 金	2, 230, 313	2, 227, 845	2, 468
貸倒引当金	△ 338, 890	0	△ 338, 890
立 替 金	30, 000	0	30, 000
流動資産合計	29, 974, 395	38, 552, 204	△ 8, 577, 809
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投 資 有	496, 610, 963	496, 786, 353	△ 175, 390
預	3, 389, 037	3, 213, 647	175, 390
基本財産合計	500, 000, 000	500, 000, 000	0
(2) 特定資産			
一般事業調整積立資産	1, 817, 601	1, 817, 601	0
担 い 手 事 業 運 用 財 産	83, 226, 576	86, 987, 733	△ 3, 761, 157
農地保有合理化事業運用資産	134, 326, 284	134, 326, 284	0
退職給付引当資産	35, 925	13, 628	22, 297
建 物 構 築 物	108, 228, 251	108, 228, 251	0
建物・構築物減価償却累計額	△ 107, 769, 474	△ 107, 483, 647	△ 285, 827
車 両 運 搬 具	1, 890, 000	1, 890, 000	0
車両運搬具減価償却累計額	△ 1,889,999	△ 1,889,999	0
機械及び装置	8, 132, 275	8, 132, 275	0
機械装置減価償却累計額	△ 8, 132, 258	△ 8, 132, 258	0
什 器 備 品	147, 000	147, 000	0
什器備品減価償却累計額	△ 146, 999	△ 146, 999	0
特定資産合計	219, 865, 182	223, 889, 869	△ 4, 024, 687
(3) その他固定資産			
建 物 構 築 物	8, 086, 078	8, 086, 078	0
建物・構築物減価償却累計額	△ 7,831,356	△ 7,711,875	△ 119, 4 81
機械及び装置	1, 445, 886	1, 445, 886	0
機械装置減価償却累計額	△ 1, 44 5, 881	△ 1, 44 5, 881	0
什 器 備 品	1, 839, 692	1, 839, 692	0
什器備品減価償却累計額	△ 1, 839, 689	△ 1,839,689	0
長 期 貸 付 金	250, 500	375, 800	△ 125, 300
就農支援資金貸付金	(1, 191, 000)	(1, 437, 000)	(\triangle 246, 000)
貸倒引当金	(🛆 940, 500)	(△ 1,061,200)	(120, 700)
供託金	523, 895	414, 540	109, 355
農地事業出資金	350, 000	350, 000	0
敷 金 保 証 金	510, 400	510, 400	0
その他固定資産合計	1, 889, 525	2, 024, 951	△ 135, 426
固定資産合計	721, 754, 707	725, 914, 820	△ 4, 160, 113
資産合計	751, 729, 102	764, 467, 024	△ 12, 737, 922

		———— 科		目					当年度	前年度	増	
Ⅱ 負債の部												
1. 流動負債												
未			払			金			20, 010, 842	30, 330, 559	Δ	10, 319, 717
預			IJ			金			3, 617, 876	2, 110, 642		1, 507, 234
	所	得		税	預	IJ		金	177, 766	185, 458		△ 7,692
	住	民		税	預	IJ		金	428, 800	458, 500		△ 29, 700
	社	会	保	険	料	預	IJ	金	3, 011, 310	1, 466, 684		1, 544, 626
賞	与		引		当	金			871, 046	771, 798		99, 248
	流動負債	告計							24, 499, 764	33, 212, 999	Δ	8, 713, 235
2. 固定負債												
退	職	給	付	引	当	金			35, 925	13, 628		22, 297
	固定負債	合計							35, 925	13, 628		22, 297
	負債合計	†							24, 535, 689	33, 226, 627	Δ	8, 690, 938
皿 正味財産の部												
1. 指定正味財	産											
	岡	山		県	補	助]	金	134, 785, 080	135, 070, 907		△ 285, 827
	寄			1	付			金	583, 226, 576	586, 987, 733	Δ	3, 761, 157
	指定正明	財産合	計						718, 011, 656	722, 058, 640	Δ	4, 046, 984
(うち基	本 財	産	<u>への</u>	充 当 額	()			(500, 000, 000)	(500, 000, 000)		(0)
(うち特	定資	産	<u>への</u>	充 当 額	()			(218, 011, 656)	(222, 058, 640)	(Δ	4, 046, 984)
2. 一般正味財	産											
	_	般		正	味	퇐	t	產	9, 181, 757	9, 181, 757		0
	一般正明	未財産合	計						9, 181, 757	9, 181, 757		0
(うち特	定資	産	へ の	充 当 額	()			(1, 817, 601)	(1, 817, 601)		(0)
	正味財產	音計							727, 193, 413	731, 240, 397	Δ	4, 046, 984
	負債及び	び正味財	産合	計 					751, 729, 102	764, 467, 024	Δ	12, 737, 922

農地中間管理事業に係る正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日

***	1	ட		_
里	1	17	•	н-

科 目	金額
Iー般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1)経常収益	
事業収益	95,852,095
用地貸付収益	95,852,095
農地中間管理事業受取賃貸料	95,852,095
受取補助金	137,880,206
農地中間管理機構運営事業費補助金	135,084,490
借受農地管理等事業費補助金	2,795,716
経常収益計	233,732,301
(2)経常費用	
事業費	234,049,042
支払農地賃借料	96,029,576
農地中間管理事業支払賃借料	96,029,576
諸謝金	57,500
	5,843,575
給料手当	76,029,676
	6,259,247
	13,047,778
福利厚生費	154,826
旅費交通費	2,625,654
通信運搬費	2,233,697
会議費	167,867
消耗品費	1,919,653
燃料費	134,222
使用料及び賃借料	12,002,873
保険料	103,177
委託費	11,254,135
新聞図書費	166,848
租税公課	1,858,460
支払手数料	1,936,378
支払負担金	15,100
広告宣伝費 - 広告宣伝費	2,208,800
<u> </u>	234,049,042
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 316,741
当期経常増減額	△ 316,741
2. 経常外増減の部	2010,711
(1)経常外収益	
(2)経常外費用	
経常外費用計	
他会計・他部門振替額	
他会計•他部門間振替額	316,741
当期一般正味財産増減額	310,741
一般正味財産期首残高 一般正味財産期末建享	
ー般正味財産期末残高 エキウェ味財産増減の部	
Ⅱ指定正味財産増減の部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
当期指定正味財産増減額 	C
指定正味財産期首残高	
指定正味財産期末残高	
Ⅲ 基金増減の部	
Ⅳ 正味財産期末残高	

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

貸借対照表科目	場所・物量等	使 用 目 的 等	(単位∶円) 金 額
(流動資産)			
預金	普通預金 他 中国銀行県庁支店	運転資金として	28, 052, 97
未収金	岡山県 他	事業受託料 他	1, 891, 42
立替金	あいおいニッセイ同和損保(株)	1DAY農業体験&就農相談会傷害保険立替金	30, 00
流 動 資 産 合 計			29, 974, 39
(固定資産)			
基本財産			500, 000, 00
投資有価証券	利付国債 他	公益目的保有財産(80%)及び公益目的事業に必要な活動の 用に供する財産(20%)であり、運用益を公益目的事業及び 法人会計管理費に使用している	496, 610, 96
預金	普通預金 中国銀行県庁支店	公益目的保有財産(80%)及び公益目的事業に必要な活動の 用に供する財産(20%)であり、運用益を公益目的事業及び 法人会計管理費に使用している	3, 389, 03
特定資産			219, 865, 18
一般事業調整積立資産	普通預金 中国銀行県庁支店	運転資金を補填するため保有している積立資産であり、運 用益を法人会計管理費に使用している	1, 817, 60
担い手事業運用財産	利付国債 他	交付者の定めた使途に充てるため保有している資金であり、満期保有目的で保有し、運用益を農林漁業の担い手の	83, 226, 57
農地保有合理化事業運用資		確保・育成を図る事業の財源として使用している 等 交付者が定めた使途に充てるための資金で、満期保有目的	
展地体有占连化争未连用员 産 	光通信社債 他	で保有しており、運用益を農地中間管理機構事業の業務に 必要な経費の支払いに使用している 等	134, 326, 28
退職給付引当資産	中国銀行県庁支店普通預金	従業員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	35, 92
建物・構築物	研修館 他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	458, 77
車両運搬具	軽四輪トラック	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	
機械及び装置	動力運搬機 他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	1
什器備品	食器棚	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	
その他固定資産			1, 889, 52
建物・構築物	物置 他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	254, 72
機械及び装置	動力噴霧器 他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	
什器備品	空調設備 他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	
長期貸付金	就農支援資金貸付金 2件 岡山市他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	250, 50
農地事業出資金	(公社)全国農地保有合理化協会	公益目的保有財産であり、協会が行う債務補償事業事業に 係る出資金であり、公益目的事業の用に供している	350, 00
供託金	岡山地方法務局他 10件	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	523, 89
敷金保証金	(株)近宣 他 農地中間管理機構 備前支部事務所	公益目的事業に必要な活動の用に供する財産であり、公益 目的事業の用に供している	510, 40
固定資産合計	他		721, 754, 70
資 産 合 計			751, 729, 10
(流動負債)			
未払金	倉敷市他	農地中間管理事業業務委託費 他	20, 010, 84
預り金	所得税 他	従業員等の給与に対する所得税の預り金 他	3, 617, 87
賞与引当金	従業員に対するもの	従業員2名に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額 のうち当期に帰属する金額を計上している	871, 04
流動負債合計	<u> </u>		24, 499, 70
(固定負債)			
退職給付引当金	従業員に対するもの	従業員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	35, 92
固定負債合計	•		35, 92
負債合計			24, 535, 68
正 味 財 産			727, 193, 41

令和5年度岡山県農地中間管理事業に係る評価委員会の評価結果

令和6年6月 公益財団法人岡山県農林漁業担い手育成財団

		l			
1 組織体制の整備、運営	成果が認められる	努力しており成 果が認められる	妥当である	努力している が不十分	改善が必要
	400	木が売りられる	_	N4/11 7J	
	1	3	<u> </u>		
【助言、指摘事項等】					
①岡山県農地中間管理機構の努力は十分認められるが、今後を展望すると組織体制の充実が不可欠と思われる。					
②各支部の取り組みの内容が素晴らしかった。改めて女性の力は大切だと思った。					
	<u> </u>	Γ	1	T	
2 事業推進手法/農地の受け手対策	成果が認めら れる	努力しており成果が認められる	妥当である	努力している が不十分	改善が必要
	412	木が砂めり		が下力	
The state of the s		3	2		
【助言、指摘事項等】					
①市町村ごとの貸付残高比率の差に着目して要因を分析し、対策を検討することも必要と考える。					
	. В на заста з	## [] #] - N			
3 事業推進手法/農地の出し手対策	成果が認められる	努力しており成 果が認められる	妥当である	努力している が不十分	改善が必要
	, , ,	9	3	W 1 1 /3	
【助言、指摘事項等】					
①市町村の貸付残高比率の差に着目して要因を分析し、対策を検討することも必要と考える。					
4 明万州明 日仕しの末楼	成果が認めら	努力しており成	立ルベナフ	努力している	ルギバッ亜
4 関係機関・団体との連携	れる	果が認められる	妥当である	が不十分	改善が必要
		1	2	2	
【助言、指摘事項等】					
①貸付制度の変更への準備を進めているが、関係組織との連携をさらに進めてスムーズに移行できるようにしてい					
ただきたい。					
②市町村別貸付面積の割合に差があるので、市町村との連携を密にしていただきたい。					
5 実績数値		努力しており成	妥当である	努力している	改善が必要
人 模数ie	れる	果が認められる	X 1 (0)0	が不十分	W 1 / 2 / 2
			5		
【助言、指摘事項等】					
①これまでも事業推進のために大変な努力をしていると思う。					
6 総合評価		努力しており成	妥当である	努力している	改善が必要
	れる	果が認められる		が不十分	
		2	3		
【助言、指摘事項等】					
①基盤法の改正により、農地中間管理事業がどのようになっていくのかはわからないが、強い関心を持って見てい ***					

- ②農業をめぐる状況が困難をきわめるなか、当該事業の役割は当初の予想を超えて大きくなっている。